

ご協力ください

住居表示にもなう現地実態調査

調査内容

今年度から実施される住居表示事業の実態調査として、各家庭や事業所を訪問して、住んでいる家族等の氏名（法人や事業所などはその名称）、住所、建物の出入口の位置などの確認調査をしています。

この調査をもとに、新しい住所の住居番号を定め、10月下旬頃（予定）、各世帯に通知いたします。

調査員

町が依頼した調査員です。調査員は必ず腕章をつけ、役場が発行した身分証明書（下の図参照）を携帯していますので、不審な場合は身分証明書の提示を求めてください。

調査時期

9月下旬

対象地区

今年度は、中溝・出来庭地区およびその周辺について行なう予定です。その他の地区は、平成20年度以降の調査になります。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

住居表示の詳しいことについては、地域振興課までお問い合わせください。

問合せ先

地域振興課
820-5602



場所 筆の里工房
参加費 無料
準備物 筆（線描き、彩色、面相など）、顔彩（絵具）、墨など
絵てがみ用の画材
画材類は備え付けのものもありますが、できるだけ各自でご準備ください。
申込方法 電話で申し込みください。

絵てがみ
イラストレーター研修会

熊野町実行委員会では、住民同士が「学びあい、支えあう」地域のきずなづくりを推進するため、「ポラントニアの絵てがみイラストレーター」養成のための研修会を開催します。絵てがみ指導の、基本的な知識と技能を習得しませんか。

区分	開催日	時間	定員	講師
体験コース	8月30日(木)	18:30~20:30	25人	向久保 健蔵
基本コース	9月17日(祝・月)	10:00~15:00		向井 利子
	9月24日(振・月)			増田 美恵子
初級コース	10月7日(日)			増田 美恵子・財団職員
	10月8日(祝・月)			

* 講師は、筆の里ありがたいのちょっと大きな絵てがみ大賞の審査員です。
* 初級コースは2日間です。内容が異なるため1日だけの参加はできません。また、原則として基本コース修了者を対象とします。

問合せ先

熊野町実行委員会（筆の里工房内）
855-3010
（地域振興課）

平成19年度「筆職人後継者育成事業」

「穂首づくり」・「仕上げ」コース修了式

7月9日(月)、筆職人後継者育成事業の「穂首づくり」と「仕上げ」コースの受講生全員が、約3ヵ月の研修を修了しました。修了式では、宗盛商工会長から受講生に修了証の授与とともに、受講生の銘入りの筆が手渡されました。

皆さんが今後、筆産業の舞台で活躍されることを心から期待しています。



←修了式で代表して謝辞を述べる荒井さん



↑「穂首づくり」コース



↑「仕上げ」コース

「筆の都の仕事人 わっしょい! 元気事業」

(地域振興課)

問合せ先 熊野町雇用促進協議会 298-1600



調査員が携帯している身分証明書



調査員は「住居表示調査員」と書かれた腕章をしています。

住居表示アンケート結果について

住居表示を行なうにあたり、多くの方に見を伺うため、4月から5月の間、町内2千500世帯を無作為に抽出して、はがき等によるアンケート調査を実施しました。

住居表示アンケート結果

1	自治会名と方位	403件	43.6%
2	自治会名	435件	47.1%
3	新しい表	76件	8.2%
無	無回答	10件	1.1%
合	計	924件	100.0%

調査項目は、住居表示実施後の町名について、自治会名と方位で表示方式、自治会名のみで表示方式、全く新しい名前前で表示方式
以上3つの選択肢から選んでいただきました。結果は、自治会名を残すことについて回答者の9割以上の方が望まれているといった結果になりました。（左表「住居表示アンケート結果」参照）